

ポートフォリオに おける金投資

GLD[®] SPDR[®] ゴールド・シェア

GLDMSM SPDR[®] ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト

STATE STREET GLOBAL
ADVISORS SPDR[®]



なぜ金に投資するのか？

金は消費財であると同時に投資対象でもあります。世界的な経済成長、所得の増加、金融政策、市場ボラティリティはすべて、金需要を押し上げる要素です。このユニークな資産クラスに戦略的に資産を配分することで、金を持つ次のような潜在的利点を投資家が追求するのに役立つ可能性があります。

長期リターン

ニクソン米大統領が米ドルの金本位制を廃止した1971年以降、金価格は1オンス当たり43.28米ドルから、2019年3月末現在で1295.40米ドルに上昇しており、年率複利上昇率は7.56%に達します¹。

金価格は、世界の景気循環の拡大市場、および景気循環の抑制市場における各種要因に左右されます。

優れた分散化

過去の実績を見ると、金は他の資産クラスと低いまたは負の相関性を持つため、ポートフォリオにおけるボラティリティの低減、全体のリスク調整後リターンの向上、潜在的に購買力の確保をもたらすより優れた分散投資の手段となる可能性があります。

リスク調整後リターンの向上

歴史的に見て、株式市場が下落局面の時に金価格は上昇する傾向にあるため、複数の資産クラスにまたがるポートフォリオにおいて戦略的に金に資産配分することで、市場ボラティリティの影響緩和やポートフォリオのドローダウンの低減に役立つ可能性があります。

厚みのある流動性

金の日次平均売買金額は1,080億米ドルを上回り、年間では27兆米ドルに相当します²。

GLDおよびGLDMへの投資には、投資元本を損なうなどのリスクがあり、これらのファンドが提供する分散化によって利益を確保したり損失に対する保証が得られたりするわけではありません。

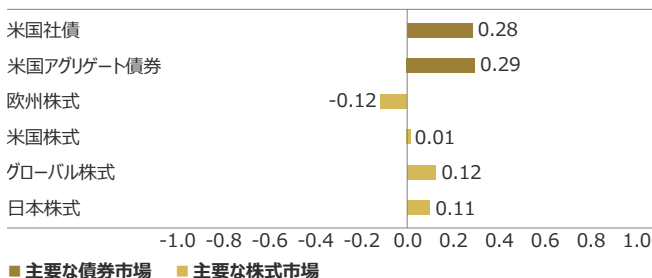
¹ ブルームバーグ・ファイナンスLP、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ。1971年8月13日～2019年6月30日。

² 出所：LBMA、LBMA-iおよび非LBMA-i OTC（2018年11月12日以降）、ニューヨーク商品取引所（COMEX）、上海先物取引所（SHFE）、上海黄金交易所（SGE）、ロンドン金属取引所（LME）貴金属、ドバイ金商品取引所、ICEフューチャーズ、USメタルズ、スタンブル証券取引所、マレーシア証券取引所、モスクワ証券取引所、東京商品取引所が公表する清算データに基づく推定値。2018年12月14日時点。

7.71%

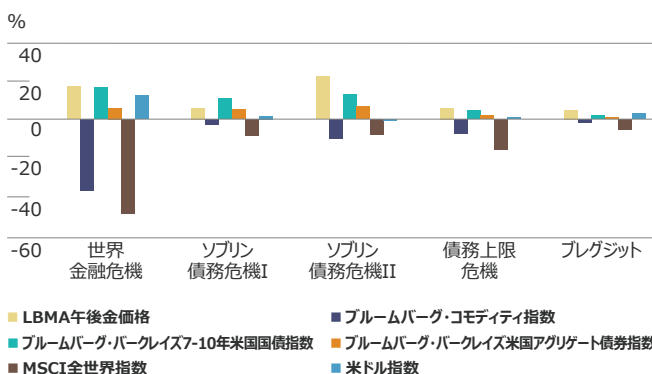
1971年以降のLBMA午後金価格の年率複利上昇率¹

2000年以降、金は株式や債券の市場と比較的低いまたは負の相関関係を持つ



出所：ブルームバーグ・ファイナンスLP、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ。2000年1月1日～2019年6月30日のデータに基づく。相関は米ドル建ての月次リターンに基づいて算出。各資産クラスは以下の指数によって表されている—日本株式：MSCIジャパン指数、グローバル株式：MSCI全世界日次指数TR、米国株式：S&P500指数、欧州株式：MSCIヨーロッパ指数、米国アグリゲート債券：ブルームバーグ・バークレイズ米国アグリゲート債券指数TR、米国社債：ブルームバーグ・バークレイズ米国社債指数TR。

市場の下落局面における金の歴史的回帰パフォーマンス



出所：ブルームバーグ・ファイナンスLP、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ、2019年6月30日時点。

注：世界金融危機：2007年11月30日～2009年3月31日、ソブリン債務危機I：2010年4月30日～2010年8月31日、ソブリン債務危機II：2011年2月28日～2011年10月31日、債務上限危機：2011年7月22日～2011年8月8日、プレグジット：2016年6月22日～2016年6月27日。過去のパフォーマンスは将来の成果を保証するものではありません。上記のパフォーマンスは、ファンドの運用に係る手数料や費用、あるいはETFの売買に伴う委託手数料を反映していません。上記のパフォーマンスは特定の投資商品のパフォーマンスを表すものではありません。上記のパフォーマンスデータは、トータルリターン指数に基づいています。

金へのアクセスを容易にする SPDRのETF

GLD[®]

金へのアクセスを一般に広げた世界最大規模の 金ETF

SPDR[®]ゴールド・シェア (GLD) は、2004年11月の設定時、わずか3日間で10億米ドルの運用資産を集めました。GLDは投資家に対し、金市場への容易で流動性の高い⁴アクセスを提供することを目指しており、現在は金現物を裏付けとするETFとして運用資産総額で世界最大規模を誇ります³。

GLDMSM

当社比で最も低コストの金ETF

SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト (GLDM) は2018年6月26日に設定され、適正なバランス型ポートフォリオにおける金への資産配分がもたらし得るメリットを、SPDRの金ETFの中で最も低い総経費率 (TER) で提供することを目指しています。

SPDRの金ETF

	GLD	GLDM
投資戦略	金ロング	金ロング
総経費率 (%)	0.40	0.18
金現物による裏付け	Yes	Yes
ファンドの種類	グラントー・トラスト	グラントー・トラスト
設定時の価格	米ドル建てで金10分の1オンス相当 ⁵	米ドル建てで金100分の1オンス相当 ⁵
連動対象	米ドル建て金価格	米ドル建て金価格
基準価額 (NAV) 計算における参照金価格	LBMA午後金価格	LBMA午後金価格
バスケットにおける通貨	N/A	N/A
金の保管	HSBC銀行Plcのロンドン金庫	ICBCスタンダード・バンクPlcのロンドン金庫

³ 出所：ブルームバーグファイナンスLP、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ。2019年3月31日時点。

⁴ 出所：ブルームバーグファイナンスLP、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ。GLDの日次平均売買金額は名目価格ベースで10億米ドルを上回り、金現物を裏付けとする類似ETFの約10倍に上る。2019年6月30日時点。

⁵ 裏付けとなる1口当たり金地金の量は時間とともに、日々発生するファンドの運用に係る手数料に応じて減少する。

重要なリスク情報

本資料は、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズが作成したものをステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社が和訳したものです。内容については原文が優先されることをご了承ください。

投資にはリスクを伴います。ワールド・ゴールド・トラストの1シリーズであるSPDR® ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト (「GLDMSM」) とSPDR® ゴールド・シェア (「GLD[®]」) (合わせて、本ファンド) への投資には、それぞれ資金を失う可能性があります。

ETF は株式のように売買され、投資リスクがあり、時価が変動するため、売買する際の価格はETFの純資産価額に比べて高くも安くもなり得ます。売買委託手数料とETFの経費はリターンを低下させます。

コモディティやコモディティ指数に連動した証券は、全体的な市場動向の変化や金利の変化、さらには天候、疾病、通商停止や政治的ないし規制的な展開、対象コモディティに係る投機者や裁定者の取引活動など、他の要因の影響を受けます。ETFを頻繁に売買した場合、売買手数料や他のコストが大幅に増加し、その結果、低いフィーやコストによる節約効果が相殺されることがあります。

分散投資により利益を確保したり損失に対する保証が得られたりするわけではありません。

コモディティ投資には大きなリスクを伴うため、すべての投資家に相応しいとは言えません。

SPDR® ゴールド・シェア (「GLD[®]」) およびSPDR® ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト (「GLDMSM」) に関する重要情報

SPDR® ゴールド・トラストはGLDに係る、そしてワールド・ゴールド・トラストはGLDMに係る (目論見書などの) 届出書面をそれぞれ証券取引委員会 (「SEC」) に届け出ております。投資する前に、各ファンドがSECに届け出た届出書面の中の目論見書およびその他の文書をお読みになり、各ファンドとその勧誘に関するより完全な情報を得てください。各ファンドの目論見書で、各ファンドへの投資に伴うリスクに関する詳細な議論をご覧ください。GLDの目論見書はこちらをクリックすることで入手でき、GLDMの目論見書はこちらをクリックすることで入手できます。あるいは、SECのウェブサイトsec.gov上のEDGAR、またはspdrgoldshares.comにて無料で入手できます。他にも、866.320.4053までお電話でご請求いただければ、各ファンドまたは指定参加者が目論見書をお送りするよう手配いたします。

各ファンドとも1940年投資会社法 (「1940年法」) の下で登録された投資会社ではありません。そのため、各ファンドの投資主には1940年法の下で登録された投資会社の株式保有に伴う保護がありません。GLDおよびGLDMは1936年商品取引法 (「CEA」) の規制対象ではありません。そのため、GLDおよびGLDMの投資主にはCEAが提供する保護がありません。各ファンドの受益権は株式のように売買され、投資リスクがあり、時価が変動します。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー25階 TEL: 03-4530-7152

金融商品取引業者 登録番号: 関東財務局長(金商)第345号 加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会

GLD受益権およびGLDM受益権の価値は、各ファンドが保有する金の価値 (経費控除後) にそれぞれ直接関係しており、金価格の変動が受益権への投資に大幅に不利な影響を与える可能性があります。時価で売買される受益権の売却に際して受け取る価格は、受益権が表象する金の価値よりも多い場合も少ない場合もあります。

いずれのファンドもインカムを生じず、各ファンドは継続的に発生する経費を賄うべく金を定期的に売却するため、各ファンドの受益権が表象する金の量は時間の経過とともに相応分減少します。

ワールド・ゴールド・カウンシルの名称とロゴは登録商標であり、ライセンス契約に従ってワールド・ゴールド・カウンシルの許可を得て使用しています。ワールド・ゴールド・カウンシルは、本資料の内容について責任を負わず、また本資料の使用や依拠についても責任を負いません。ワールド・ゴールド・カウンシルはGLDおよびGLDMのスポンサーの関連会社です。

GLD[®]はワールド・ゴールド・トラスト・サービズLLCの登録商標であり、ワールド・ゴールド・トラスト・サービズLLCの許可を得て使用しています。

MiniSharesSMおよびGLDMSMはWGC USAアセット・マネジメント・カンパニーLLCのサービスマークであり、WGC USAアセット・マネジメント・カンパニーLLCの許可を得て使用しています。

Standard & Poor's[®]、S&P[®]、SPDR[®]は、S&P Globalの1部門であるStandard & Poor's Financial Services LLC (S&P)の登録商標です。Dow Jones は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (ダウ・ジョーズ) の登録商標です。これらの商標は、ライセンスを受けてS&P Dow Jones Indices LLC (SPDJI) が使用し、特定の目的のためにState Street Corporationがサブライセンスを受けています。State Street Corporationの金融商品は、SPDJI、ダウ・ジョーズ、S&P、それぞれの関連会社およびライセンスを受けた第三者が提供、推奨、販売、あるいは宣伝するものではなく、係る当事者のいずれもに係る商品への投資の適否に関して表明せず、それに関連したいかなる責任も負いません。

さらなる情報については、GLDおよびGLDMのマーケティング・エージェントであるState Street Global Advisors Funds Distributors, LLC, One Iron Street, Boston, MA, 02210; T: +1 866 320 4053 spdrgoldshares.comへご連絡ください。